

外 国 語

「コミュニケーション英語Ⅰ」	単 位 数	3 単 位
	学科・学年・学級	海洋科学科 第1学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 物事に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 2 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。 3 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。 4 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。
使用教科書・副教材等	COMET English Communication I コーパス1800

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学 期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	備 考 (学習活動の特記事項、他教科・総合的な学習の時間・特別活動等との関連など)	考 査 範 囲
第 1 学 期	オリエンテーション Lesson 1 Why do we study English? Lesson 2 Bento 英会話集, コーパス1800	4 5	教室英語を学ぶ。 ・主語, 動詞, 否定文, 疑問文 人を誘う表現 ・現在形, 過去形 簡単な日常会話を学ぶ	対話練習をする 自己紹介	第1学期中間考査
	Lesson 3 Could You Give Me Some Advice? Lesson 4 My school, your school Lesson 5 Peace, the polar bear 英会話集, コーパス1800	6 7	・助動詞 人に何かを頼む表現 ・不定詞 (名詞・形容詞・副詞用法) 相手の意見を求める表現 ・動名詞 (主語・目的語・補語) 望みや気持ちを表す表現 簡単な日常会話を学ぶ	Show and Tell など基本的なスピーチを行う。	第1学期期末考査
【課題・提出物等】 1 Lesson1～Lesson 5のプリントを復習に使う。 2 Lesson1～Lesson 5までの課題を期末考査前までに提出する。					
	Activity 2 Make your own crossword puzzle Lesson 6 Living as a carpenter	9	書く活動・話す活動 ・受け身 相手に同意を求める表現	ペアワークなどを行う。	第二学期

2	Activity 3 Shopping at a flea market 英会話集, コーパス1800	10	聞く活動・話す活動 簡単な日常会話を学ぶ		中間 考査
	Lesson 7 Flying wheelchairs Lesson 8 Convenience stores: the keys to their success Activity 4 Write a paragraph in English 英会話集, コーパス1800	11 12	・現在完了(継続・経験・完了) 気持ちを伝える表現 ・現在分詞・過去分詞 人に提案する表現を 聞く活動・話す活動 簡単な日常会話を学ぶ	英語のパラグラフ を書いて発表 する。	第二 学期 期末 考査
【課題・提出物等】 1 Lesson 6～Lesson 8 のプリントを復習に使用する。 2 Lesson 6～Lesson 8 までの課題を提出する。					
3	lesson 9 Tricks on your eyes Lesson 10 Ando momofuku: the ther of instant noodles 英会話集, コーパス1800	1 2 3	・比較(比較級・最上級) 相手に何かを示す表現 ・関係代名詞, 関係副詞 順を追って説明する表現	今年 の目 標を 発表 する。	第一 学 年 末 考 査
	【課題・提出物等】 1 Lesson 9～Lesson10のプリントを復習に使用する。 2 Lesson 9～Lesson10までの課題を提出する。				

年間を通じて、週1回程度ALTとの会話の授業を行います。
ALTとの授業内容も定期テストの範囲となります。

確かな学力を身に付けるためのアドバイス	<ul style="list-style-type: none"> ・聞くこと及び話すことの音声を中心としたコミュニケーション活動を行う際には、リズムやイントネーションなどに注意しながら、発音することが大切なので間違いを恥ずかしがらずに積極的に何度も練習すること。 ・繰り返しを求めたり、言い換えたりするときなどに必要となる表現を覚えて、コミュニケーション活動に積極的に取り組むこと。 ・ジェスチャーなどの文化的な違いが、言語の違い以上に大きな意味をもつことがあるので、文化的な違いに配慮しながら、活用できるように努めることが大切である。
授業を受けるに当たって守ってほしい事項	<ul style="list-style-type: none"> ・授業はチャイムと同時に始めるので、教材・教具を準備し、着席を完了しておくこと。 ・欠席した場合は、その分のノートを級友から借りて写させてもらうことやどんな言語活動を行ったか聞いておくことが大切である。

(2) 評価の観点、内容及び評価方法

評価の観点及び内容		評価内容
関心・意欲・態度	・コミュニケーションに関心を持ち、英語を聞いたり話したりして積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているか。	・学習活動への参加の仕方や態度
表現の能力	・英語で話したり、書いたりして情報や考えなどを適切に伝えている。	・授業の中で使用するプリント ・発表（スピーチ・ペアワーク）の内容や仕方
理解の能力	・英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	・授業の中で使用するプリント ・発表の内容や仕方
知識・理解	・英語やその運用についての知識を身に付けるとともに、言語の背景にある文化などを理解している。	・発表（スピーチ・ペアワーク）の内容 ・小テスト・定期テスト

【評価方法】

- (1) 1・2学期の中間テストの成績は、考査の点数を成績とする。
- (2) 1・2学期の学期末の成績は、中間と期末の考査を70%、平常点30%の割合で総合的に評価する。
- (3) 学年末の成績は1・2・3学期の成績を総合的に評価し、単位修得について決定する。

ただし、

- ①出席が総授業数の2/3以上あること。
 - ②毎時間の目標を達成するように授業に意欲的に取り組むこと。
 - ③提出物（授業プリント、課題プリント、その他指示されたものなど）を期限までに自分で仕上げ提出すること。
- 以上の①～③が全て認められなければ、単位は認めない。

【学期末の評価について】

定期考査（英会話集、単語含む）70%

平常点30%（出席・授業態度・課題提出・小テスト・暗唱テスト等）

※平常点の詳細は授業のオリエンテーションの中で説明します。

※授業態度が著しく悪い場合や、課題の未提出、指示に従わない場合は単位を認めない。

3 担当者からのメッセージ

- ・1年間の学習の中で、次の4つのコミュニケーション活動を通して、実践的なコミュニケーション能力を身に付けることを目指す。
 - (1)「聞くこと」・・・英語を聞いてその内容を理解するとともに、場面や目的に応じて適切に反応できるようになること。
 - (2)「対話をする事」・・・関心のあることについて相手に質問したり、相手の質問に答えたりできるようになること。
 - (3)「話すこと」・・・情報や考えなどを、場面や目的に応じて適切に伝えられるようになること。
 - (4)「口頭で発表すること」・・・聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えなどをまとめ、発表できるようになること。また、発表されたものを理解できるようになること。
- ・間違いを恐れずに積極的に授業に参加すること。
- ・教科書の英文については、運用できるレベルまで繰り返し練習を行う。
- ・分からないことがあれば遠慮なく聞く。ただし考えることをせず、友人にすぐ聞くことは自分の学習には役に立たない。調べることは大切な学習活動なので、自分で調べれば分かるようなことは、極力自分で調べること。